

阪神さくら地区
団委員長各位

令和4年度 年次表彰申請の手引き

令和3年12月18日
阪神さくら地区
地区コミッショナー 山本浩介

三指

平素はスカウト運動にご尽力いただき誠にありがとうございます。年末年始は全団調査や団審査の準備などお忙しいことと存じます。そんな中、毎年のことながら年次表彰の申請も時期的に重なっております。この表彰の申請はなかなか複雑かもしれません。それゆえに表彰の機会が喪失することも避けたいものであります。

ということで、今回表彰申請についてまとめてみました。ご熟読の上、長年の功勞により表彰を受けられる方に漏れがないようご協力をお願い申し上げます。

なお、不明な点、相談事項などございましたら、どうぞ気軽にご相談くださいませ。
末筆になりますが、みなさまどうぞよいお年をお迎えくださいませ。

弥栄

1. はじめに

今回お手続きいただく年次表彰には日本連盟のものと県連盟のものがあります。

A 日本連盟のもの

- ①特別年功章（5年・10年・15年・20年）
- ②団委員長・隊長表彰

その他に功勞章などもありますが、その申請に団や地区は直接関与していません。

B 県連盟のもの

- ①有功章、特別有功章、県連感謝章
- ②感謝状（第1種から第5種まで）
- ③善行章、善行綬（班・隊）
- ④褒状（3年・8年）

両方とも地区（地区名誉会議）を通じて申請いたします（団から直接申請するわけではない）。**地区の締め切りは令和4年1月19日（水）の地区連絡会です。**

2. 日本連盟関係の手続き

①特別年功章

特別年功章は、5年、10年、15年、20年の節目に長年の奉仕を顕彰するものです。

特別年功章の申請用紙はすでに各団に郵送されておりますが、できる限り**エクセルデータ**での提出をお願いいたします。記入にあたっては「**令和4年度特別年功章の表彰申請について**」【地区文書館581号】をお読みください。なお、提出先、提出期限は、前述の通り地区での提出期限に合わせてください。申請書のエクセルファイルは「**令和4年度特別年功章申請書**」【地区文書館582号】です。

団のコードについては、「**兵庫 コードブック2021**」【地区文書館583号】をご覧ください。

②団委員長・隊長表彰

団委員長・隊長表彰は決められた要件を2年連続で達成した団委員長、隊長を表彰するものです。

団委員長・隊長表彰の要件に関しては「**令和4年度表彰申請提出の手引き 団委員長隊長表彰**」【地区文書館584号】をご覧ください。なお、同一役務において過去に受章されている方は重複して申請することはできません。役務が変わっている場合は申請可能です。申請書は「**令和4年度団委員長・隊長表彰申請書**」【地区文書館585号】です。

ご存じの通り、来年度の全国大会は本県姫路市で開催されます。団委員長、隊長表彰は全国大会の場で表彰されます。**せっかくの機会でもありますので、表彰対象者に漏れがないように団内で確認**のほどよろしくお願い申し上げます。

3. 県連盟関係の手続き

県連盟関係のうち、①有功章、県連有功章、県連感謝章 に関しては基本的に地区で対象となる方をお選びし、団に照会の上、経歴書を提出していただく慣行となっております。年内に被申請者を団にお知らせいたしますので、本人には内密の上でご協力をお願いいたします。

なお、団より推薦される方がおられましたら地区コミッショナーまでお知らせください。

有功章に関しては加盟登録が成人指導者として通算 15 年以上あること、年齢は 30 歳以上で隊指導者（隊長・副長）経験があること。

特別有功章に関しては有功章取得から 10 年以上、40 歳以上、日本連盟功労章「かっこう章」を受章していないこと。

などの要件が内規で定められております。なお、加盟登録は主登録で通算するため、ローバー主登録で従登録で副長をしていた場合などは通算されません。

②感謝状に関しても、地区より団に非申請者に関して照会をし、経歴書をご提出いただきます。感謝状には非表彰者の属性により 5 種存在します。加盟員でなくてもかまいません。

有功章、特別有功章と同様に団より推薦される方があれば地区コミッショナーまでご相談ください。ちなみに昨年度は地区事務所の使用に対して長年にわたり貢献いただいた家主の岡本様が第 4 種感謝状を受章されています。

③善行章、善行綬（班・隊）に関しては、スカウトが対象です。人命救助や公共奉仕などの功績に対して表彰されます。申請にあたっては新聞記事等のエビデンスが必要になります。対象となるスカウトがいるようでしたら地区コミッショナーまでご相談ください。

④褒状（3年・8年）

この褒状に関しては団よりご申請ください。

褒状の要件に関しては

(1) 3年褒状

隊指導者として3年以上継続登録して隊活動に奉仕した者

(2) 8年褒状

隊指導者として8年以上継続登録して隊の運営に貢献した者

①（準指導者・指導者の区別はなく）すべての隊指導者対象です。

② 連続した奉仕でなくて良く、年功の年数は通算とします。

③ 従来の（準指導者・指導者）褒状受章者も、新しい褒状を申請できます。

ただし、従来の褒状受章者の申請、新規の申請とも以下の条件とします。

3年以上6年未満の指導者歴がある者 3年褒状を申請可

8年以上の指導者歴がある者 8年褒状を申請可

④ 第2種感謝状受章者も申請できます。年功は隊指導者登録年数のみ数えます。

(団委員の奉仕は数えません)

⑤ 有功章以上を受章している方は申請できません。

褒状の申請には「**団配布 令和4年次表彰(県連)**」【地区文書館 586号】のエクセルファイルの2シート(②褒状申請書)をご使用ください。

4. 申請書記入の注意事項

その1 被表彰者

- (1) 「氏名」は、楷書ではっきりと記入し、ふりがなも忘れずに記入してください。
- (2) 「年齢」は、令和4年3月31日現在で記入してください。
- (3) 「役務」は、日本連盟登録での主登録を記入してください。

その2 表彰の事由

単に役務を長年経験したということだけでなく、団・地区・県連盟・日本連盟に対してどのような立場で、どの方面に対し、何年間の奉仕をし、どのような功績があったのかを具体的に記述し、継続して行われた行為についても、単に永年としないで具体的に記入ください。事由の明確でないものは、書類不備として対象外となります。

その3 既往の表彰

年次を追って記入し、特別の行為(人命救助等)に対する表彰申請で、他の機関や団体から表彰されたときは、その旨も記入し、新聞記事や表彰状の写しを添付してください。

その4 奉仕・登録状況

- (1) 「奉仕歴」団・地区・県連の3区分により、年次を追って記入してください。
- (2) 講習会・研修所等への奉仕歴(主任講師・講師・所長・所員・開設担当)、ジャンボリ一等の大会奉仕についても記入してください。

その5 添付資料

- (1) 行為を立証するものがあるときは、その写しを添付してください。

年次表彰の申請に関するお問い合わせは地区コミッショナーまで

comi@bs-hanshin-sakura.org